



✦ レーザーマーキング技術
Ascensia
Diabetes Care
社の用途事例

Ascensia Diabetes Care 社は、 ビデオジェットのレーザーマーカ― を使用することによってラベルをなくし、 5年間で2億円の経費削減を見込んで います。

Ascensia Diabetes Care 社 (旧 Bayer Diabetes Care 社) は、70年以上にわたって血糖モニタリングシステムを患者に提供し、市場を牽引してきました。このグローバル企業は、継続的に技術革新に取り組み、糖尿病患者の健康や生活レベルの改善に貢献しています。メーターキット、試験紙、ランシングデバイスなどの製品ラインナップを提供することによって、患者の健康状態を効果的に監視し、生活の質を向上するサポートをしています。

Ascensia 社は、10種類以上の製品を世界50か国以上で販売しています。Ascensia 社はその業界において成功を収めており、同社の製品需要は増加し続けています。1日に製造されるメーターキット数は30,000個、試験瓶は300,000個に達します。この需要に対応するため、Ascensia 社は RRD社のサプライチェーンソリューション (SCS) を使用し、糖尿病検査キットの包装を依頼しています。RRD 社は ISO 13485 認定サプライチェーンプロバイダであり、米国およびヨーロッパに施設を持っています。

糖尿病検査キットの厚紙製の箱に印字するため、Ascensia 社はこれまで、ロット番号、有効期限、シリアル番号といった可変データがプレプリントされたラベルを使用していました。プレプリントされたラベルの使用には問題が多く、コストもかかる事がわかりました。すべてのラベルは、包装前に Ascensia 社の承認を受ける必要があります。また、シリアルナンバー印字に関する規制要件が世界的に適用され始めたことに伴い、Ascensia 社も厚紙製の箱への印字に関するさまざまな規制による課題に直面しました。そうした課題の1つは、ロシアで医療機器の包装についてラベル使用が禁止される可能性でした。Ascensia 社はそれまで、医薬品についてラベルを使用していました。Ascensia 社は複雑なプレプリントラベルをなくし、柔軟かつ迅速に印字変更ができて、使いやすく、シリアルナンバー印字の要件を満たす印字ソリューションが必要でした。



ビデオジェットのレーザーマーカによって、Ascensia 社は規制要件を満たし、複雑さとコストの削減を実現しました。

この問題に注目したビデオジェットは、Ascensia 社の認定サプライチェーンプロバイダである RR Donnelley 社と緊密に連携し、包装材の取り扱いや印字に関する完成引き渡し型のカスタムソリューションを開発しました。Ascensia 社は多くのオプションをしましたが、厚紙製の箱それぞれに要求される情報の複雑さと量を考慮した結果、レーザーマーキングが最も効率的であることがわかりました。

さらにビデオジェットのチームは、米国と EU の両方の法的要件を満たすために必要な 2 つの異なるラベリング設定を実現しました。

ビデオジェットは最終的に、Ascensia 社の米国 RRD 社の施設にレーザーマーカ 3330 モデル (出力 30 ワット) を 6 台導入したのに加えて、世界各地の施設にもレーザープリンタを導入しました。

ビデオジェットのレーザーマーカは、以下のようなキット情報についてあらゆる印字要件を満たしています。

- 各国固有の情報
- UPC コード、EAN コード、UDI バーコード (1 次元および 2 次元)
- ロット番号および有効期限
- 各国言語による国登録情報

Ascensia 社は、ビデオジェットのレーザーマーカとソフトウェアを使用することによって、必要なすべての固定および可変データをキットの厚紙製の箱に直接印字できるようになりました。特にメリットとしてあげられるのは、新しい印字ソリューションの導入時に、現在使用している素材を変更する必要がないことでした。Ascensia 社の技術サービス担当シニアプロジェクトマネージャーであるマイク・ウィルコックス氏はこう述べています。

「生産ラインの柔軟性が向上し、厚紙製の箱のラベル表示を迅速に変更できるようになりました。ラベルをなくすことができ、コストも大幅に削減できました」

Ascensia 社がビデオジェット製品の導入を決定したポイントは、標準装備の SmartGraph™ ソフトウェア文字セット、言語オプション、情報プログラムといった機能です。

ラベルからレーザーマーキングに変更したことで、Ascensia 社は 5 年間で **2億円の経費削減を見込んでいます**。

この成功により、Ascensia 社では試薬瓶の製造ラインでもレーザーマーカの使用を検討しています。Ascensia 社は、レーザーマーキングを事業の将来を支える技術と考え、今後もビデオジェットと協力していくとしています。

「第 2 世代のターンキーシステムは、非常に革新的な設計になっています。RRD 社とビデオジェットが協同して、素材の取り扱いと印字に関する完成引き渡し型カスタムソリューションを開発しました」と技術サービス担当シニアプロジェクトマネージャーであるマイク・ウィルコックス氏は語っています。



TEL: 0120-984-602

E-mail: info.japan@videojet.com

URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10

テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2018 Videojet Technologies Inc. - All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

